

ツキノワグマ対策マニュアル

令和6年10月／奥多摩町観光産業課農林水産係（令和7年6月／目撃時連絡先追記）

町内では、多くのツキノワグマの目撃・痕跡の情報が寄せられています。ご自身の安全を守るため、以下のことに注意をお願いします。

クマに出会ってしまった場合には …

走らずに、クマの様子をうかがいながら、背を向けず、静かにクマから離れるようにしましょう。

決して慌てることなく、クマを混乱させないようにしましょう。
それでも、クマに襲われた場合の防御姿勢として、首を手でおさえ、血管を守って、うつ伏せになり、自らの命を守る行動をとりましょう。

《 クマの出没を減らす・出会わないために 》

■ 自宅・畑での対策 ■

- ◎ 生ごみなどを家の外に放置しない。
- ◎ ドックフードなどの動物の飼料は、屋内に保管する。
- ◎ 畑には電気柵などを設置し、野菜のクズなどを残さない。
- ◎ 野菜や果物は、クマの誘引となるので、取り残さない。
- ◎ 山すその茂みの草を刈るなど、見通しの良い環境をつくる。

■ 山に入る場合・人家周辺での出沒情報がある場合 ■

- ◎ クマ鈴やラジオなど、音の出るものを持つ。
- ◎ クマを発見しても、むやみに近づかず、大きな声を出さず、刺激を与えない。

【クマを目撃した際の連絡先】

獣害報告 LINE アプリ、または役場観光産業課まで電話連絡 83-2295
万一、夜間で、身の危険を感じる場合は、警察まで 110 番

